

看護のことと学ぶ

細野中1年 中馬 新太

今日は看護学校の先生が来て、看護のことについて話をしてくれました。まず、看護師になるための進路のことについて聞きました。看護師になるにはたくさん道があったり、学校があることを知り

ました。

次に、忘れられない看護師のエピソードを聞きました。ある患者が事故に遭い、首から下の感覚が無く、自分は生きていていいのか迷っているとき、ある看護師がその患者の手を洗って不安を少しでも和らげようとしたという話でした。看護師はいろんな人たちを看病するだけではなく、精神的な部分でもサポートした

りするんだなと思いました。

最後に、聴診器を使って胸の鼓動を聞いたり、血圧計を使ったりしました。聴診器で自分の心臓の音を聞いてみようとしたら、なかなかうまく聞くことができませんでした。看護師はこういった鼓動や呼吸を聞いて、患者がどういう状況なのかを判断するんだなと思いました。

(小林市)